



伊原 謙治 会長

国際ロータリー第 2620 地区 2025～2026 年度 RI 会長 フランチェスコ・アレツォ 会長 伊原 謙治 幹事 岡村 吉彦

例会場 富嶽温泉 花の湯 例会日 毎週金曜日 月の最終週は夜間
事務所 〒418-0003 静岡県富士宮市ひばりが丘 8 0 5 富嶽温泉 花の湯内 公式HP <http://fujinomiya-west-rc.com/>
TEL 0544-28-1126 FAX 0544-25-8182 Mail fujinomiyawestrotary@mountain.ocn.ne.jp

No.26 通算 1635 号 2026 年 3 月 27 日(金)

♪Rotary Songs 4つのテスト

会長挨拶



会長 伊原 謙治 君

みなさん、今晚は。本日は夜間例会になります。
令和 7 年度の日数も残り僅か 4 日となりました。何かと年度末は気ぜわしい気持ちになりますが、それでも一年を通してよい

年で終わりたいと思います。そして今は桜が満開で咲き誇っています。このさわやかな季節は、別れと出会い、旅立ちの季節です。新たな年度に夢をもち、桜のようにさわやかに、潔く進んでいきたいと思ひます。

さて話は変わりますが、最近よく AI という言葉を耳にします。AI つまりアーティフィシヤル（人工的な）インテリジェンス（知能）の頭文字ととった略語です。AI は人間の知的な振る舞いを、模倣・支援・超越するために構築されたコンピューターシステムを指します。

言葉の理解とか推論、問題解決といった人間の知的行動をコンピューターに行わせる技術です。これから、日本の少子高齢化社会に対応し、この AI 技術がどんどん進んでいくと思ひます。研究では、私たちの職業に関しては、これから 10 年～20 年後に日本の労働人口の 49%に就く職業は AI などによる代替えが技術的に可能になると推計されています。しかし、AI に「奪われない」と考えられている職業もあり、それは医師や看護師、作家や画家、介護職、ロボットエンジニアなどが入ります。また、「奪われる」かもしれない職業としては、コンビニヤス

ーパーの接客、銀行員、事務職、タクシーや電車の運転手、警備員や監視員などが入ります。みなさんの仕事はいかがですか。AI に仕事を奪われる、奪われないについて仕事内容そのものを簡単に決めるのは少し乱暴ですが、人間として大事なポイントは「人間にしかできない能力やスキルを發揮できるか」がその職業の持続性の決め手だそうです。この AI とは、そもそも敵対するする対象ではなくうまく付き合っていくことが大事で、AI に仕事を奪われないためには、AI を使う能力、データから未来を推測する能力、人の感情を動かす能力、非合理性を追求する能力を高める事のように。人が人として AI と違うところの強みは、創造性のある思考力や定型化されていない対応力です。近い将来 AI と共存する時代がもうそこまで来ているように思ひますが、人が人らしく個性や感情を大切に AI とうまく付きあって上手に AI を仕事にプライベートに活用していきましょう。

出席報告

	会員数	計算会員数	出席	欠席	M U	比率
今週	18	18	18	0	0	100%
	18	16	13	3		81.3%

欠席者：※堀水東志夫君、近藤憲司君、外木則之君、遠藤克彦君、渡邊奈津実君

幹事報告

詳細別紙

本日のお祝い

結婚記念日 岡村吉彦君 (S58.3.26)

スマイル

○ゴルフコンペで優勝、沢山の賞品有難う・・後藤憲司君
○お祝いありがとう、記念日忘れてました・・岡村吉彦君

本日の予定

会員卓話 後藤憲司



本日はロータリーに入った動機、何をしたいか、自分の職業の社会貢献その他についてのテーマですが、過去に何度か話をしているので繰り返しとなりますが、1990年3月に31名入会のチャーターメンバーの一人です。当時42歳で推薦を受けて入会したのが動機です。元々青年会議所に10年間在籍し、そこでも社会奉仕活動を行ってきました。ロータリーに入り一番為になったことはメンバーシップによってより多くの他クラブの会員と知り合いになったことです。何事にも代え難いこととおもっております。

職業奉仕とはその職業で得た知識を社会に奉仕することだけでなく、適正な利潤を求めながら、購買して良かった、サービスを受けてもらって良かったというお客様に満足や喜びを供与することを通じ社会に奉仕していくことといえます。

業界的には、現在行われている確定申告期のあいだ、税理士の社会的使命を鑑みて、無料相談の税務支援を行っております。その他に業界における公益活動としては、市の固定資産評価審査委員を9年務めることができました。また政治資金監査人の登録をしておりますので、政治資金監査の業務も行っております。これは政治団体の収支報告書についての支出に関する政治資金監査となります。

最後に忘れたい会員としましては篠原嘉雄先輩がいます。初めて幹事を任命された時の会長であり、青年会議所在籍中よりいろいろ教わった、富士山御神火まつり、また当クラブ3776本構想を構築した素晴らしいアイデアマンでありました。

会員講話 貫名英舜



富士宮西 RC が発足するに当たり、スポンサークラブ富士宮 RC 会員富士宮通運の高橋文雄氏がわが寺を訪れ、「このお寺の先代住職さんがロータリーアンでした。今度、もう一つ新しいクラブを作るので入会しなさい」という申し出があった。

設立に向けての準備会合は二回あった。一回目に集まったのは80名ぐらい。この説明会が終わった時の感想は「毎

週一回の会合があり、欠席が許されないなんて、とてもじゃないが付き合えない。会費も高い」というものであった。36歳。住職になって三年目。師父が住職を務めるお寺の世話もしなければならぬし、学習塾も経営しており、宗門の研究機関の研究員も務めており、多忙そのもの。「ご縁がなかったということ」と断わるつもりで、第二回目の会合に出席した。

RI 第260地区ガバナー大石益光氏。医学博士にして静岡新聞社社長。論理的でよどみのないスピーチ。私を含む会員候補の出席者は45人(うち31人が後に入会)だった。夕食のお弁当が並べられ、そして、富士宮 RC の心づくしであろうか、3人掛けのテーブルに一本ずつのビールが並んだ。その時、大石益光ガバナーの一言。「ロータリーに酒は厳禁です。すぐに片付けなさい。酒を飲むような経済的余裕があるならば社会奉仕に使いなさい」。この一言で私は入会を決めた。

ロータリークラブは1905年にシカゴで生まれた。産業革命のシカゴは移民、特にアイルランド、イタリアからの移民が多かった。アイルランドもイタリアも宗教はカトリック。禁酒法という法律が施行されたのは1910年。シシリア島出身のアル・カポネが密造酒で暗躍した時代である。アメリカのキリスト教の源はプロテスタントの清教徒であり、自らに禁欲的で他に奉仕することにおいて安定した社会を作るという信念の宗教である。そこに、アメリカ独自の哲学である功利主義が加わる。「最大多数の最大幸福」。最も多く奉仕するものは幸いである。…最もよく奉仕する者、最も多く報いられる— He Profits Most Who Serves Best. この He を We にすればロータリークラブになる。これは面白い。

会員卓話 片岡博昌君



入会の動機と気持ちホッとした気持ちでした。それは富士宮 R から誘いを受けていましたが、ある理由で入会を受けずにいたのが気まずい思いでいましたので、新しいクラブに誘われていたからです。たまたま今は職業奉仕委員ですが、設立総会で当時2620地区ガバナー大石さんがロータリー精神の話をして、「人と交わって親睦を図り自分を磨く」は分かりましたが、「職業を通じて社会に奉仕すること」と言われましたが意味が解りませんでした。初めての委員会会員選考委員会でした、外木さんと2人でした。この時経験は親睦でした。委員会の指針には、人格、会社も地域全体的に評判はどうか、例会に規則正しく出席

できるか等あります。推薦反対理由を文書で出せとか日数制限とか規約あってもその通りには行きません。悩み発生の時富士宮 R の分区代理に相談したら、無理もない知らない人が集まって間もないから、水面下で充分話あうことが大事と教わった。会員間の親睦、信頼が大切だと痛感しました。ちなみに5名入会2名退会でした。

人選のことで思い出しました。本多ガバナーが8月公式訪問に来て、9月に辞任しました。エレクト、ノミニーと長い研修を受けてきたのに。ロータリーの寛容の精神、許すということが有っても、ロータリアンは自分には潔くあらねばならないことをガバナーから学びました。

良かった事・・4つのテスト

IM が2月に終わり、4月から木材組合の理事長に就きました。組合運営には絶えず4つのテストを胸に置いて毎月の理事会に出席していました。時としては強く主張しながらも会員の意見も十分に聞きました。これは4つのテストの教が有ったから出来たと思います

その後2019年まで14年間もこの理事長をさせられました。4つのテストのお陰だと思う。ロータリーに感謝でした。この時経験は親睦でした。委員会の指針には、人格、会社も地域全体的に評判はどうか、例会に規則正しく出席できるか等あります。推薦反対理由を文書で出せとか日数制限とか規約あってもその通りには行きません。悩み発生の時富士宮 R の分区代理に相談したら、無理もない知らない人が集まって間もないから、水面下で充分話あうことが大事と教わった。会員間の親睦、信頼が大切だと痛感しました。ちなみに5名入会2名退会でした。

人選のことで思い出しました。本多ガバナーが8月公式今日は自己紹介をさせていただければと思います。

訪問に来て、9月に辞任しました。エレクト、ノミニーと長い研修を受けてきたのに。ロータリーの寛容の精神、許すということが有っても、ロータリアンは自分には潔くあらねばならないことをガバナーから学びました。

良かった事・・4つのテスト

IM が2月に終わり、4月から木材組合の理事長に就きました。組合運営には絶えず4つのテストを胸に置いて毎月の理事会に出席していました。時としては強く主張しながらも会員の意見も十分に聞きました。これは4つのテストの教が有ったから出来たと思います

その後2019年まで14年間もこの理事長をさせられました。4つのテストのお陰だと思う。ロータリーに感謝です。

会員卓話 坂本佳子君

ロータリークラブに入れていただいてから1年近く立ちま



した。何をしたらいいのかと思って入りましたが、皆様に御迷惑をかけてきましたが、皆忙しい方で、仲良くやっていることに感動いたしました。4月より部署が変わるので、他の方が代わりに来るのかと所長にお聞きしたところこの

まままで、続けてくださいとのことで、これからも一緒に続けていくことになりましたこれからもよろしく願い致します。

会員卓話 大谷裕也君

今日は自己紹介をさせていただければと思います。改めまして



大谷裕也と申します。

生まれは愛知県一宮市、その後一時期静岡県掛川市に住みましたが幼稚園から高校生までは愛知県名古屋市内にある母の実家で育ちました。大学進学と同時に上京し、そこで現在の

妻と出会いました。

妻が石原工務所を手伝うために富士宮に帰ることになり、その時私にも声をかけていただき一緒に富士宮に来て石原工務所で働くことになりました。当時妻のお父さんが社長をしておりましたが、2014年に亡くなり妻が引き継ぎました。妻が土地家屋調査士、私が行政書士を取得しなんとか今まで続けられております。

先ほど一時期静岡県掛川市に住んでいたことがあると言いましたが、私の父は今の浜松市天竜区二俣町の生まれで、私にはもともと静岡県民の血が流れております。私が生まれる前は父は転勤族で母とともに熱海にも住んでいたことがあるようです。ということで、一切静岡県に縁がなく富士宮に来たわけではなく何かしらの縁で富士山と呼ばれて富士宮に来たと思っております。

とはいえ妻の家族以外知り合いが誰もいない状態から富士宮生活が始まりました。名古屋に帰りたい時期がずっとありましたが、こちらでの人間関係にも恵まれ、今では富士宮ライフを楽しく過ごさせていただいております。富士宮に来るまでは新幹線からしか見たことのない富士山を毎日迫力のある姿で拝める事は本当にありがたいことだなと思います。

趣味というほどではありませんが毎日同じ場所から富士山を撮影しInstagramに載せています。自分ではこの活動を富士山に記録の録を付けて「富士山録」と呼んでいます。

仕事の内容に関しては測量、境界確定、申請代行、土地表示登記関係をしておりますが何か聞きたいことはありますでしょうか？。